

「埼玉の名門コースを回る特別プラン」

埼玉屈指の50年以上の名門コースをプレーする2日間



CHGスタッフ
田中がお届けします!

1日目「飯能ゴルフクラブ」
2013年11月7日(木)

11

月7、8日に埼玉県
飯能ゴルフクラブと日

高カントリークラブを回る埼

玉ツアーを開催しました。

1日目の飯能ゴルフクラブ

は、名匠・和泉一介氏による

美しい松林に囲まれたフラッ

トな林間コースで恋ヶ窪池

を中心に展開され、一様の攻

めを許さない戦略性の高いコ

ースレイアウトに設計されて

います。

ちなみに飯能ゴルフクラブ

は青木功プロがプロゴルファー

になった場所ってご存知でし

たか? 青木プロはこの飯能ゴ

ルフクラブで研修生時代を過

ごし、日々プロになるための練

習を重ねていたのです。「世

界の青木」と呼ばれるほどの

名プレーヤーを育てたコー

スは「本当に難しいのは飯能

ゴルフクラブではないか」と
いう声も多いほどの難易度
です。

特に名物ホール10番ホー

ルは池越えのティーショットで

、いやが応でも緊張を強いら

れますが、ゴルファーの挑戦意

欲が掻き立てられるホールで

す。

ただ実際に今回ラウンドを

してみても、その他にも特徴的

なホールが沢山ありましたの

で、ぜひプレーする機会を作っ

て、埼玉の隠れた名門コース

に挑戦してみてください。





そ して、2日目の日高カ
ントリークラブでは、
日本ゴルフコース設計者協会
の方々と一緒にラウンドさせて
頂きました。

このコースは設計家の方々
が口を揃えて「コース状態が
とても良い」と絶賛されてい
ました。

埼玉県のコースに詳しい方
もプレー中に話されていてまし
たが、実は日高カントリーク
ラブは数年前までは、埼玉県
の名門コースの中では、決して
芝状態が良い方ではなかった
とのことですが、実際にはコー
スもベアグラウンドはなく、最
もきれいな状態と言っても過
言ではないとのことでした。

特 にグリーンは11フィー
トととても早く、ま

た手入れも素晴らしく、小金
井カントリー倶楽部や清澄ゴ
ルフ倶楽部のグリーンを管理
している方々が、「今の時期に
このコンディションはなかなか
保てない」と驚いていたほど
です。

参加された皆さんも「これ
はどうやって手入れをしてい
るのか」とグリーンキーパーの
方に聞いていました。





設計家とのコンペでみこと準優勝をかざりました。



日高カントリークラブのグリーンキーパー

各地の色々な名門コースを詳しく知りプレーすることが出来るイベントなどを、今後もどんどん紹介していきますので、ぜひ楽しみにしててください。

日

本ゴルフコース設計者協会とのイベントは、CHGならではの魅力です。

回は、プレー後に設計者協会の方から、コースの仕組みなどを詳しく聞くことができる機会があったのですが、参加された皆さんと一緒にプレーした方々と「へ〜」「すごいな〜」と感心している様子を見て、名門コースでのプレーはやはり特別だと感じました。



2日目「日高カントリークラブ」
2013年11月8日(金)